【保存版】凍結から水道を守りましょう!!

水道凍結の主な原因は『水抜き忘れ』

水道管は、気温がマイナス4℃ぐらいまで下がると凍結します。

※目安であり、建物等の状況により異なります。

凍結を防ぐには

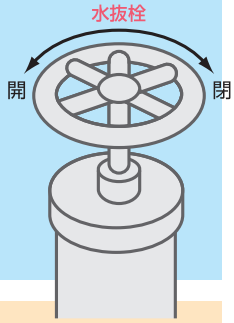
忘れずに水抜きをする

水抜栓を全閉にしてから、水道の蛇口を全開にしてください。

※地上部分の水道管の中の水は、水抜栓を閉めると地下に排出される仕組みになっています。

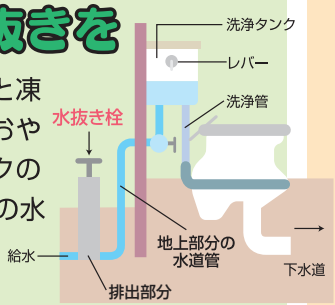
水抜栓の開閉は完全に

水抜栓の開閉を中途半端にしておくと排出部分から地下に常時漏水してしまい思わぬ使用量となりますので気をつけてください。



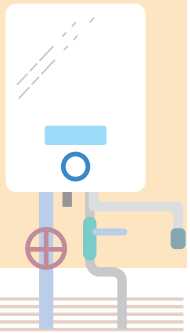
水洗トイレも水抜きを

水洗トイレも水抜きを忘れると凍結し洗浄できなくなります。おやすみ前にトイレ内にあるタンクの水を排出し地上部分の水道管の水も抜いてください。



特殊器具の取り扱いは

給湯ボイラーや湯沸器などは水抜栓を閉めてからタンクの中の水を抜いてください。なお、水の抜き方については、設置業者や不動産屋にお問合せいただくか、取扱説明書をお読みください。



万一凍結させた場合は…

●蛇口や水道管に濡らしたタオル等を巻きゆっくり湯を注いで水道管を温めてください。ヘアードライヤーの温風も効果があります。

※火気を使っての解凍は火災の恐れがあります。絶対にやめてください!

●電気解凍機は、水道管の隠れた部分が異常過熱し、火災につながる恐れがあります。安全上からも指定給水装置工事事業者へ依頼することをお勧めします。

●解凍費用は実費となります。

●凍結破損により発生した漏水水量は、原則、お客様のご負担となります。

解凍できないときは「滝沢村指定給水装置工事事業者」へ

工事事業者一覧表は裏面にあります。